

編集発行責任者 吉田 和彦

〒125-8506 東京都葛飾区青戸6-41-2

TEL:03-3603-2111(代表)

URL:http://www.jikei.ac.jp/hospital/katsushika/

## INDEX

01. 診療科紹介
02. 部署紹介 リハビリテーション科、認定看護師の取り組み
03. 連携病院のご紹介
04. フロアコンサートの開催について、公開セミナーを開催しました

## ● ゴールデンウィーク 休診日のお知らせ ●

ゴールデンウィーク 4月28日(日)より5月5日(日)は、休診とさせていただきます。  
なお、5月6日(月)【振替休日】は、通常診療日となります。

## ❀ 診療科紹介 ❀

### 神

神経内科ではほぼすべての神経疾患を対象としています。具体的には、パーキンソン病、アルツハイマー型認知症、レビー小体型認知症、脊髄小脳変性症、筋萎縮性側索硬化症、脳梗塞や脳出血などの脳血管障害、てんかんや頭痛といった機能性疾患、重症筋無力症やギランバレー症候群といった神経免疫疾患、髄膜炎や脳炎などの感染性疾患、多発筋炎や筋ジストロフィーなどの筋疾患、その他、多発性硬化症や視神経脊髄炎などです。なかでもパーキンソン病や認知症については核医学検査により精度の高い鑑別診断と適正な治療介入を行い、近隣医療機関との連携を基盤に、最善の治療を提供できるよう心掛けています。

### 神経内科



診療部長  
鈴木 正彦

### 診療実績 2018年度

- 脳血管障害…脳梗塞(7例)/脳出血(1例)/その他(4例)
- 感染・炎症性疾患…脳炎(3例)/脊髄炎(1例)/例髄膜炎(1例)/その他(19例)
- 変性疾患…アルツハイマー型認知症(4例)/パーキンソン関連疾患(88例)/脊髄小脳変性症(9例)/運動ニューロン病(10例)/その他(5例)
- 脱髄性疾患…多発性硬化症(5例)/その他(0例) ● 脊髄・脊椎疾患…脊髄血管障害(2例)/脊椎疾患(1例)/その他(2例)
- 末梢神経障害…ギラン・バレー症候群(0例)/慢性炎症性脱髄性多発ニューロパチー(5例)/その他(13例)
- 筋肉疾患…筋ジストロフィー(0例)/重症筋無力症(7例)/その他(0例)

### 研究テーマ

- ① DAT SPECTならびにMIBG心筋シンチグラフィによるパーキンソン症候群の早期鑑別診断
- ② 脳血流SPECTによる認知症の鑑別診断法の確立
- ③ 正常圧水頭症とタウ関連神経変性疾患との原因探索研究
- ④ 携帯加速度計を用いた神経疾患の歩行解析

### 脳

腫瘍、脳血管障害、神経外傷、機能性疾患、脊椎・脊髄疾患など通常の脳神経外科があつかう疾患のほかに、血管内手術による脳動脈瘤、内頸動脈狭窄症、急性期脳梗塞の治療、神経内視鏡による水頭症の治療など、低侵襲手術を積極的に取り入れています。特発性正常圧水頭症の治療にも力を入れており、鹿児島から専門医が毎週月曜日に外来診療を行っています。また、神経内科と協力しパーキンソン病・特発性振戦に対する深部脳刺激療法、難治性の痛みに対する脊髄刺激療法、圧迫骨折に対する経皮的椎体形成術も行っています。診療体制は、脳神経外科専門医4名を含む5名の常勤医師で診療しておりますが、必要に応じてスペシャリストを招き、外来診療、手術治療を行っています。手術適応や治療方針はスタッフ全員で繰り返し検討し、患者様に十分説明して患者様が納得のいく治療を行うよう心掛けています。

### 脳神経外科



診療部長  
長島 弘泰

### 診療実績 2018年度

- 外来患者数…約500人/月
- 手術件数…約200件(脳腫瘍:25件、脳血管障害:18件、頭部外傷:31件、血管内手術:43件、脊椎・脊髄疾患:24件、脳深部刺激療法・脊髄刺激療法:5件、正常圧水頭症:28件など)

## 部署紹介 リハビリテーション科



中村 高良

葛飾医療センターの診療支援部門のひとつ、リハビリテーション科をご紹介します。

「リハビリテーション」(Rehabilitation)という言葉は、re(再び)と habilis(適した)から成り立ち、「再び適した状態になる」、「本来あるべき状態への回復」などの意味を持っています。つまり、単なる障害の機能回復訓練だけではなく、「人としての尊厳、その人らしく生きる権利の回復」が重要で、一人の人間として元の地域社会で自立した生活を送れるようにすることです。

当院リハビリテーション科のスタッフは医師2名、理学療法士(PT)6名、作業療法士(OT)3名、言語聴覚士(ST)2名の13名で構成されています。主に入院の方が中心となりますが、我々リハビリスタッフと医師や看護師などが一つのチームとなって、患者様や御家族を含め意思統一を図り、「自分らしく生きること」を第一に考え、お手伝いさせて頂いています。また痙縮に対するボツリヌス毒素治療も行っていますので、何かの障害でお困りの方がいましたらご相談ください。



## 認定看護師の取り組み

### 集中ケア認定看護師 ●角屋敷 健太

集中ケア認定看護師は、生命の危機的状態にある患者様やご家族に対し、集中治療領域における質の高いケアが提供できるよう活動を行っています。呼吸器ケアサポートチームや院内迅速対応サポートナースといった院内活動にも参加し、重症者の全身管理や看護ケアに関する助言や調整を行っています。また、病棟と連携した上で病態変化を予測した重篤化の予防にも力を入れています。

集中治療の現場では、それに携わる全員が先行きの見えない不安を抱えています。それは、重症症例であるほど回復過程が不透明となり、今後の生活においても「元通り」を約束することができないからです。しかし、どんなに生命の危機状態にあっても、患者様やご家族にとっての「最良」を模索することはできます。医療において集中ケアは回復に向けた一つの通過点に過ぎませんが、この領域の認定看護師としてできることは、患者様とご家族・医療スタッフが一丸となり苦難に立ち向かえる環境を整えることだと思っています。





## 連携病院のご紹介



### 阿久津医院 院長:阿久津 寿江

当院は先代の父が昭和52年に京成高砂駅南口から徒歩7分のところに開業いたしました。開業して40年経ちますが、ひとえに地元の皆様のご支援のお陰と感謝しております。父が外科、私が内科と分野を別にして診療をいたしておりました。私自身、慈恵医大葛飾医療センターの糖尿病・代謝・内分泌内科での外来を近年まで担当させていただいた経過もあり、葛飾医療センターとは密にお付き合いさせてもらっています。父が外科、内科、整形外科、泌尿器科、肛門科と幅広く診察していた関係で、私自身、内科は糖尿病を中心に全般を扱っておりますが、内科だけでなくできるだけ地域に密着した幅広く診察できるように努めております。特に肛門科関係は保存的治療で可能な限りは診察、治療させてもらっております。地元の道路拡張の話が出たため、平成29年に建て直し新築開院いたしました。また、高度な治療、外科的な治療を要する患者さんは葛飾医療センターなどの大学病院などにご紹介させていただいています。どんな些細な事でもお気軽にご相談ください。



### 社会福祉法人勝楽堂病院 院長:清水 忠夫

当院は足立区千住柳町（最寄り駅は北千住）にある105床のケアミックス病院で、社会福祉法人として無料・低額医療を行っているのが特徴です。当院の歴史は足立区内でも古く、昭和11年に現理事長の父上が芦田医院として開業したことにより始まります。昭和25年に勝楽堂病院に組織変更してから来年で70年になります。現在、内科、呼吸器内科、小児科、産婦人科、外科、乳腺外科、整形外科、泌尿器科、皮膚科と多くの診療科を有し全世代の患者様に対応できる地域密着型の病院です。今年度より在宅医療も開始し、2025年問題を見据えた地域包括ケアシステムにも関わっていきます。療養病床53床、一般病床52床（一部地域包括ケア病床に変更予定）で高度急性期病院との連携で病床稼働を図り、病院の理念である信頼と安らぎ、そして安全で良質の医療を提供しています。当院で対応できない患者様は特に都中央部の病院に紹介する傾向がありますが、同じ区東北部医療圏の葛飾医療センターとの連携を今後は強化していきたいと思っております。私の専門は乳腺外科ですが外科の先生方との交流もあり、今後さらなる病病連携を通じて地域医療に貢献したいと存じます。宜しくお願い致します。



## ♪ フロアコンサートの開催について ♪

**平** 成30年12月8日(土)に、当医療センター1階のロビーにてフロアコンサートを開催しました。今回は、「ドレミファソランド」の皆さんをお招きし、トーンチャイムを演奏いただきました。

「ドレミファソランド」の皆さんには、平成28年6月、平成29年12月にも当医療センターで演奏を行っていただいております。今回で3回目の演奏となります。トーンチャイムは、複数のメンバーが音叉のような打楽器トーンチャイムを共鳴させることで優しい音色を奏でる楽器であり、当日は「きよしこの夜」など、クリスマスソングを中心に演奏いただき、参加者の皆さまから好評が得られました。



## 🌸 公開セミナーを開催しました。🌸

平成31年2月9日(土)に当医療センター5階講堂にて、第51回葛飾医療センター公開セミナーが開催されました。

### 第1部

●腎臓・高血圧内科 池田 雅人診療部長  
「新たな国民病、知らない怖い腎臓病」

### 第2部

●栄養部 管理栄養士 種村 陽子  
「腎臓を守り健康寿命を延長する食事療法」

の演題でお話を頂きました。

当日は雪模様の天候の中、参加者は64名で参加者からの活発な質問もあり、大変有意義な時間になったと考えています。

**次回は第52回(平成31年6月8日)**を予定しております。

詳細が決まりましたら改めてご連絡させていただきます。

